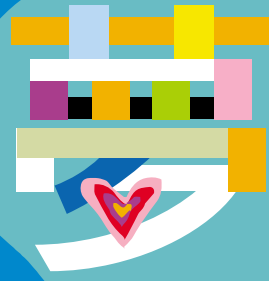


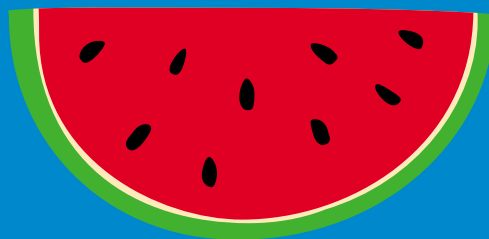
山口県教育広報誌

ふれあい



2003 16号

通信



特集：中高一貫教育

— 6年間のゆとりの中で子どもたちをはぐくみます —

今、子どもたちが、夢や希望の実現に向けて、自分のよさや可能性を大きく伸ばすことのできる魅力ある学校づくりが求められています。県教委では、このような子どもたちの期待に沿うよう特色ある学校づくりを進めています。こうした中、県下3地域において地域の特性を生かした中高一貫教育が始まりました。さらに、来年4月には、県下初の県立中等教育学校が開校します。今回の特集では、新しいタイプの学校である中高一貫教育校の取組みについてご紹介します。



中高一貫教育とは

これまでの、小学校・中学校・高等学校の6・3・3制とは別に、子どもたちが小学校卒業後の6年間の一貫した教育も選択できるようにする、新しい教育システムです。

中高一貫教育のメリットは

- 中高一貫教育には、以下のようにさまざまなメリットがあります。
- 高校入試の影響を受けないゆとりのある安定的な学校生活を送ることができます。
 - 6年間の教育活動を計画的・継続的に行うことにより、効果的な教育が可能となります。
 - 6年間にわたり生徒を継続的に支援することにより、個性や可能性を一層伸ばすことができます。
 - 中学1年生から高校3年生までの異年齢集団の活動により、社会性や豊かな人間性を一層はぐくむことができます。

中高一貫教育の形態

中高一貫教育には、3つの形態があります。

(1) 中等教育学校



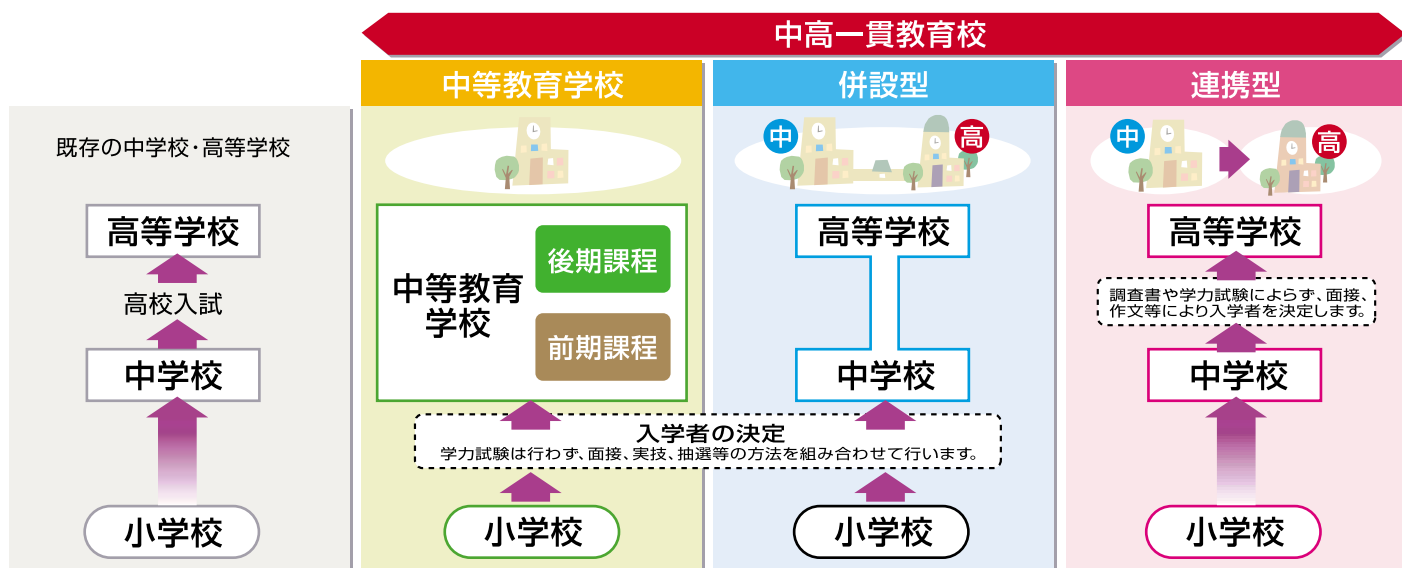
- 一つの学校として、6年間一体的に中高一貫教育を行います。
- 6年間の一貫教育から生じるゆとりを活用して、一般の中学校・高等学校に比べて、選択教科を幅広く開設することができます。
- 入学者の決定については、それぞれの学校の特色に応じて、面接、実技、推薦、抽選等の方法を組み合わせて行うこととされています。受験競争の低年齢化を招くことがないよう配慮したもので、学力検査は行いません。

[山口県では]

平成16年4月、下関市に県下初の中等教育学校を開校する予定です。

中高一貫教育の形態

中高一貫教育校には3つのタイプがあります



*中等教育：中学校と高等学校で行われる教育のこと（なお、初等教育とは小学校で行われる教育のこと）

で子どもたちをはぐくみます～



(2) 併設型の中高一貫校

- 設置者が同じ(例えば共に県立)中学校と高等学校をつなぐもので、高等学校へは入試を行わずに進学します。
- 一般の中学校・高等学校に比べて、選択教科を幅広く開設することができます。
- 入学者の決定は、中等教育学校と同様の方法で行われます。

【山口県では】

平成15年4月、県立高森高等学校(玖珂郡玖珂町)に県下初の県立中学校である高森みどり中学校を併設し、併設型中高一貫教育を開始しました。



(3) 連携型の中高一貫校

- 既存の市町村立中学校と県立高等学校が、授業内容を継続させ、生徒や教員が交流するなどの形で教育内容の連携を深め、中高一貫教育を実施するものです。
- 中学校の教員と高等学校の教員が協力して授業を行うなどの特色ある教育を展開します。
- 連携する中学校から高等学校への進学の際には、調査書や学力検査によらず、面接・作文などの簡便な方法での選抜を行います。

【山口県では】

平成13年4月から大島郡の橘・東和地域、また、平成15年4月から美祢郡の秋芳・美東地域において、それぞれ連携型中高一貫教育を開始しました。

山口県ではこんな中高一貫教育の取組みを行っています。

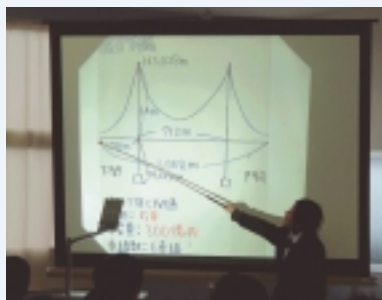
中等教育学校での取組み

～地域の特性を生かし、国際化の進展に対応した学校づくり～

(平成16年4月、県立下関第一高等学校が中等教育学校に移行します)

特色ある教育活動

- 国際化の進展への対応を踏まえた「中国語やハングル等の外国語教育」
*中国人や韓国人の先生を予定しています。
- 少人数によるきめ細かな指導を行う「異年齢縦割り集団を単位としたチューター制」
- 「海峡都市・下関」を多角的に研究する活動を通して、世界に飛躍する人材を育成する「海峡学」
*「異年齢縦割り集団を単位としたチューター制」:各学年2、3人ずつの学年を超えたグループで、それぞれ一人のチューター(担当教員)が受け持って活動を行います。



海峡学の発表会



「地元の歴史や文化を学ぶ良い機会だった。発表会の準備を通して、仲間と活動する際の心構えも学べ、大変よい経験ができた。」(高2女子)



県立高森高等学校・高森みどり中学校の取組み(併設型中高一貫教育)

～ゆとりを活用し、多様な交流を創造する学校づくり～

特色ある教育活動

- 自然とのふれあいや、仲間とのふれあいを通して、豊かな心を育む「自己再発見キャンプ」
- 自分の思いを的確に表現することを学習する「総合コミュニケーション」(中学校)、「実践コミュニケーション」(高等学校)
- 「環境」や「国際理解」などの学習を通して、自分に何ができるのかを考えていく「地球市民学」
*自己再発見キャンプ:平成15年度は、十種ヶ峰(阿東町)で4泊5日にわたって行われました。



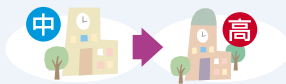
自己再発見キャンプ



「この5間で確実に自分は変わった。この思い出を胸にこれからの学校生活を送りたい。」(中1男子)



橘・東和地域の取組み（連携型中高一貫教育）
～豊かな自然環境の中で、一人ひとりの夢を実現する学校づくり～



特色ある教育活動

- 中学校と高等学校の教員が協力して授業を行う「チーム・ティーチング」や「習熟度別少人数指導」
- 大島の自然、伝統、文化を素材に学習する「郷土おおしま」
- 中高合同による体験的な学習を重視した「ふれあい行事」

*橘・東和地域では、県立安下庄高校と橘町立安下庄中学校・日良居中学校、東和町立東和中学校の間で中高一貫教育に取り組んでいます。



チーム・ティーチングの様子

「中学校と高校の両方の先生に教わるので、中学校の苦手だったところを再度復習できてうれしい。」
(高1 女子)



秋芳・美東地域の取組み（連携型中高一貫教育）



～秋吉台をとりまく豊かな自然の中で、地域とともに、一人ひとりを大切にする学校づくり～

特色ある教育活動

- 基礎・基本から発展的な学習まで、一人ひとりの力をしっかりと伸ばす「BLセミナー」
- 秋吉台について、地域の教育力を活用して学習する「ふるさと・秋吉台」
- 秋吉台の「火道切り作業」など、中学生と高校生が地域の方などといっしょに活動する「多様な集団とのふれあい学習」

*秋芳・美東地域では、県立美祢高校と秋芳町立秋芳南中学校・秋芳北中学校、美東町立美東中学校の間で中高一貫教育に取り組んでいます。

*BLセミナー：Basic Learning Seminarの略



火道切り作業

「中高合同の行事を通して、中学生から学ぶことが多くありました。こうした機会が増えることを期待します。」
(高3 男子)



今後の予定

中等教育学校

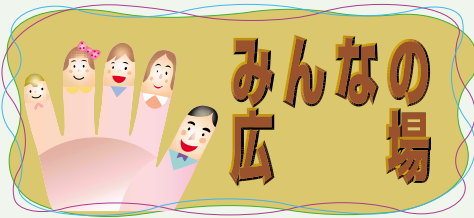
- ・入学者選抜実施要領発表（平成15年11月）
- ・入学者選抜説明会（平成15年11月）
- ・入学者選抜の実施 ※日程が決まり次第、別途お知らせします。
- ・開校 ※日程が決まり次第、別途お知らせします。

高森みどり中学校

- ・学校説明会（平成15年8月）
- ・入学者選抜実施要領発表（平成15年11月）
- ・入学者選抜説明会（平成15年11月）
- ・入学者選抜の実施 ※日程が決まり次第、別途お知らせします。

中高一貫教育についてのお問い合わせは

- 山口県教育庁教職員課
TEL 083-933-4554
Eメール a50200@pref.yamaguchi.jp
- 山口県立下関第一高等学校
TEL 0832-66-4244
Eメール a51161@pref.yamaguchi.jp
- 山口県立高森高等学校・高森みどり中学校
TEL 0827-82-3234
Eメール a51111@pref.yamaguchi.jp
- 山口県立安下庄高等学校
TEL 0820-77-1048
Eメール a51101@pref.yamaguchi.jp
- 山口県立美祢高等学校
TEL 0837-62-0144
Eメール a51147@pref.yamaguchi.jp



今回の特集テーマ「中高一貫教育」についての
たくさんのご意見ありがとうございました。
いただいたご意見の中から、
いくつかをご紹介します。



子どもを育てることは、とても時間がかかることだとなつくづく感じております。そういったことを考えると、中高一貫教育は、将来を見通してじっくりと取り組めるのでいいことだと思います。ただ「自分が何をすればよいのかわからない」ということがないよう、早くから目的意識を養う必要があると思います。そのため、親がいろいろなことに興味を持ち、そういったことを子どもに日ごろから見せておくべきだと思います。(小学生の母 37歳)

このテーマについては、一概に賛成も反対もしません。なぜならば、中身についての議論が見えないからです。具体的にどうするかという、特色ある方針を示してください。個人的には魅力があるなら、今の3年毎(中学・高校)の受験で3年間をただ受験勉強に専念するならば、せつかくの若い貴重な時間が、ただ1つの目的にのみ、費やされるのは、有意義でないと思います。若い貴重な時間ももっと豊かで子どもたちにとって、刺激のある教育の場となるなら大賛成であります。

中高一貫で思春期を受験に縛られず過ごせる(中学校で受験となりますが…)6年間は、3年、3年で所在の変わる現行よりずっとある意味のんびり(のびのび)とやりたいことのできる時間が持てると思います。上の子は他県の中高一貫校へ出していますが、公立の中高一貫校が身近なところへでき、家から通える状態があるのもっと良いと思います。公立であればできれば選抜方法も学力重視だけのエリート校を作るようなやり方ではなく、何か考えてもらえるとともに嬉しいと思います。(特に個性的な一人一人を大切にしたいです。)

(小学生の母 37歳)

※「みんなの広場」では、皆様からお寄せいただいたご意見を紹介させていただきます。誌面の都合上、いただいたすべてのご意見を掲載することができない場合もあることをご了承ください。

折り線

キリトリ

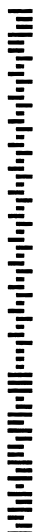


料金受取人払
山口中央局承認
8081

7 5 3 8 7 9 0

山口市滝町一番二号
山口県教育庁教育政策課内

「ふれあい夢通信」編集部 行



7

7 5 3 8 7 9 0

折り線

保護者や地域の方のご意見をお待ちしております!

お寄せいただいたご意見は、今後の「ふれあい夢通信」の内容充実に役立たせていただきます。

■ 投稿方法

- この投稿用紙を切り取ってご利用ください。
- その他、ハガキ・封書、FAX、Eメールでご投稿いただいても結構です。

1. ハガキ・封書

〒753-8501 山口市滝町1-1
山口県教育庁教育政策課内
「ふれあい夢通信」編集部

2. FAX 083-933-4539

3. Eメール

a501001@pref.yamaguchi.jp

- メ切り 平成15年9月30日(火)

■ お問い合わせ先

山口県教育庁教育政策課
(電話)083-933-4531

折り線

折り線

野球を通じて世界の子どもたちと友情と信頼の輪を広げよう

第14回 世界少年野球大会山口大会を開催します

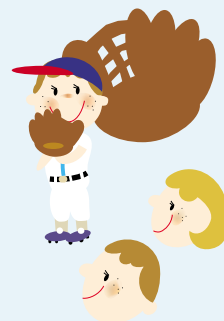
世界少年野球大会は、日米のホームランキング「王貞治さん」と「ハンク・アーロンさん」が提唱され、正しい野球を全世界に普及・発展させるとともに、世界の子どもたちに友情と信頼の輪を広げることを目的に、毎年夏、開催されています。

1990年に第1回大会がロサンゼルス市で開催されて以来、今年で14回目を迎えるこの大会は、世界の子どもたちがいっしょに野球を学ぶことで、国境、民族を越えた相互の交流を深め、平和な世界を築く心をはぐくむなど、大きな成果を上げてきました。

山口大会は、8月12日(火)から8月18日(月)までの7日間、下関市、宇部市、山口市、徳地町、阿知須町の3市2町で、国際野球連盟の専任コーチが指導する野球教室や交流試合、交流行事を行います。

世界各国から集う子どもたちと地元山口県の子子どもたちが、大会をきっかけとして、野球のおもしろさを学ぶことはもちろん、国際感覚も兼ねそなえた21世紀を担うにふさわしい資質を身につけることを期待しています。

(お問い合わせ) 山口県教育庁保健体育課
Tel 083-933-4679



のりしろ
折り線

次回の特集テーマは「子どもたちの健康・体力づくり」についてです。

このテーマに対する皆様のご意見をお待ちしております。

1. 皆さまのご家庭で、お子さまの健康づくり、体力づくりについて、何か心がけておられることがありますか。(いずれかに○をつけてください。)

(ある ・ ない)

2. 設問1で「ある」とお答えになった方にお聞きします。具体的に何を心がけておられますか。

3. その他、この特集テーマについてにご意見をご自由にお書きください。

4. 今回の「ふれあい夢通信」はいかがでしたか。(1.よかった 2.ふつう 3.よくなかったに○をつけてください。)

ア. 特集	イ. 世界少年野球	ウ. ペンちゃん	エ. ふれあい交差点	オ. ふれあい掲示板
1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3

ご住所:〒

お名前

年齢

歳

性別

男 女

お子さまの年齢

歳

※差し支えなければご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

のりしろ
折り線

のりしろ
折り線

ふれあい交差点

他園のお友だちと交流しました—幼・保歓迎遠足

豊田町立西市幼稚園

豊田町では、町内の幼稚園と保育園で、幼・保連合会をつくり、歓迎遠足や運動会を一緒に行っています。この5月にも歓迎遠足で豊田湖畔公園に行きました。

白、黄、水、青色、各園の帽子が公園にそろい、うたを歌ったり、広い芝生の上でジャンケン汽車の長〜い列をつくらして遊びました。

それから、各園混合のグループに分かれて、木立の中でのウォークラリー。ちょうちょを見つけたり、木の葉やまつぼっくりを拾ったり…ワクワク、ドキ

ドキです。

お昼は、みんなでお弁当を食べました。午後も、冒険の城(アスレチック)や開放感いっぱいのせせらぎ川で思いっきり遊びます。大喜びで遊んだ一日でした。



友だちいっぱい。楽しいな!

子どもの心に夢色の種を

萩市立椿東小学校

「子どもたちに夢を与えたい」と始められた読み聞かせも7年目を迎えました。推進役の「すずかけの会」の会員は、現在、地域の方と保護者の方の10名で、各学級年間5回程度実施していただいています。

6年生対象の影絵は、ワゴン車1台分もの大道具、小道具を準備された、まさに総力をあげての読み聞かせでした。子どもたちは、語りやBGMに引き込まれ、心の底から楽しんでいるようでした。

1年生対象の参加型紙芝居では、いっしょに体を動かしたり、声を出したり、呼びかけにこたえたり

しているうちに、みんなすっかりお話の世界に入り込んでいるようでした。

これからも読み聞かせを通して、子どもたちの心の夢色の種が、大きく美しく花開くことを願っています。



今日は何のお話かな?

全校生徒で挑んだ「カヌー教室」

岩国市立藤河中学校

藤河中学校では、例年、総合的な学習の時間の一環として「カヌー教室」を開き、3年生が参加しているのですが、今年は全校あげて取り組みました。

インストラクターの方から、パドルの操り方や転覆時の脱出方法の指導を受けた後、錦川にこぎ出しました。目的地まで10km。澄んだ川面には若葉青葉が映り、魚や水鳥が手の届くところにいます。流れの速い浅瀬では歓声をあげ、ゆるやかな流れでは周りの景色をみんなで満喫しました。

「私たちはとても恵まれた環境の中で暮らしていることがよく分かりました。」—ふるさとの美しい自然への喜びと感動。そして、感謝の気持ち。カヌー体験はたくさんの方の事を生徒たちの胸に刻んでくれたようです。



錦川がこんなに美しいなんて!

世界に挑戦—生物部、国際大会に出場

山口県立厚狭高等学校

厚狭高校の生物部では、厚狭川の水質調査やメダカの生態に関する研究など、身近な自然に着目した活動を継続して行っています。

今年は、メダカに関する研究論文「低酸素濃度に対するメダカとカダヤシの耐性」で、(社)日本河川協会の「2003年日本水大賞・青少年研究活動賞」を受賞しました。

8月にストックホルムで開催される「SJWP」(ストックホルム・ジュニア・ウォーター・プライズ)という国際大会に日本代表として参加する予定で、現在は

論文の英訳作業に取り組んでいます。

国際大会では審査員の方から、英語による質問を受けるのですが、自分たちで答えられるようがんばります。



元気なメダカを選別中。



6年間 荷で通っても、いんだけども 続けて勉強できるのはいいよね。



山口県保健体育課 電話083(933)4697

- 9/7(日) 子どもいきいきエンジョイ・スポーツフェスティバル
対象/小学校低学年～中学生 定員/200人程度
場所/下関市陸上競技場
(この他、9/23きららスポーツ交流公園でも開催)
- 9/23(火・祝) 子どもわくわくスポーツラリー
対象/小学校中学年～中学生 定員/100人程度
場所/きららスポーツ交流公園
(この他、9/7下関市陸上競技場/10/11県スポーツ交流村でも開催)

山口県教育研修所(山口市)

電話083(987)1190

- 8/25(月)・8/26(火) プラネタリウム イン セミナーパーク
対象/一般(小中学生は保護者同伴) 定員/40人×4組 締切/1週間前
- 8/28(木)・8/29(金) 天体観測入門
対象/一般(小中学生は保護者同伴) 定員/20人×2組 締切/1週間前

山口県立山口博物館(山口市) (休)毎月曜日

電話083(922)0294

- 7/24(木)～8/24(日) 企画展 「なるほど・ザ・シャーク ～知られざるサメの世界～」
- 8/24(日) 昆虫の名前を調べる会
対象/小学生以上 定員/なし 申込不要

山口県立美術館(山口市) (休)毎月曜日(ただし月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館) 電話083(925)7788

- 7/18(金)～9/7(日) 「フィンランドの美術-神話が息づく自然の国」展
- 7/18(金)～9/7(日) 「ムーミンの世界」展(同時開催)

山口県立萩美術館・浦上記念館(萩市) (休)毎月曜日

電話0838(24)2400

- 7/19(土)～8/17(日) ホノルル美術館所蔵 浮世絵風景画名品展
- 8/14(木) 来て見て探して! 江戸風景探索ウォークラリー
対象/子どもとその家族 定員/10組 (事前申込み先着順)

石城山青少年宿泊訓練所(大和町)

電話0820(48)2108

- 9/13(土) ワクワクゼミナール(ランプシェードなど製作)
対象/小・中学生 定員/20人 締切/8/29
- 10/18(土) ペーパーゼミナール(紙すき)
対象/小・中学生 定員/20人 締切/10/3

秋吉台青少年宿泊訓練所(秋芳町)

電話0837(62)0106

- 8/25(月)～8/27(水) 秋吉台少年少女キャンプ パート2
対象/小学生4年生～6年生 定員/40人 締切/8/7
- 9/6(土)～9/7(日) 秋吉台の秋を満喫 おいしいおは梨
対象/小中学生とその家族 定員/40人 締切/8/28

大島青年の家(大島町) 電話0820(76)0913

- 8/23(土)～8/24(日) 釣って大漁・食べて満足
対象/親子(グループ可) 定員/50人 締切/8/8
- 10/25(土)～26(日) 遊遊らんど大島
対象/幼児(4、5歳)とその家族 定員/50人 締切/10/10

光青年の家(光市) 電話0833(72)5512

- 9/6(土)～9/7(日) 初秋の自然見つけ隊
対象/児童生徒とその家族 定員/30人 締切/8/23
- 9/13(土)～9/14(日) 家族そろって夢づくり
対象/幼児とその家族 定員/50人 締切/8/30

油谷青年の家(油谷町) 電話0837(32)1000

- 8/23(土)～8/24(日) 海でたっぷり遊んじゃおう!!
～シーカヤックで海に漕ぎだそう～
対象/子どもとその家族 定員/50人 締切/8/8
- 10/25(土)～10/26(日) 海のお魚つかまえ隊
～船釣り・磯釣りに挑戦～
対象/子どもとその家族 定員/50人 締切/10/10

萩青年の家(萩市) 電話0838(22)4730

- 10/4(土)～10/5(日) 挑戦! 君も太公望になろう
対象/小学5、6年生・中学生 定員/30人 申込期間/8/28～9/18
- 11/8(土)～11/9(日) エンジョイ! 萩焼
対象/家族及び個人 定員/40人 申込期間/10/3～10/23

秋吉台少年自然の家(美東町) 電話08396(2)0581

- 9/20(土)～9/21(日) 親子で楽しむ秋吉台の秋祭り
対象/幼児(4、5歳)とその家族 定員/50人
- 11/8(土)～11/9(日) どんごファミリー
～ドリーネ畑でごぼう掘り～
対象/親子 定員/50人

十種ヶ峰青少年野外活動センター(阿東町)

電話08395(8)0033

- 9/13(土)～9/14(日) ファミリーキャンプ
～親子でアウトドアクッキングに挑戦～
対象/子どもとその家族 定員/50人 締切/8/30
- 10/12(日)～10/13(月) きのご教室とりんで狩り
対象/子どもとその家族 定員/50人 締切/9/28

ふれあいパーク(由宇町) 電話0827(63)1513

- 11/8(土)～11/9(日) ダンスパーティーに行こう
～車いすダンスを楽しもう～
対象/車いす利用者、一般、学生 定員/40人 締切/10/12

※ここに掲載したものの以外のイベントも、「やまぐち教育情報ステーション」に随時、情報を掲載していますので、こちらをご覧ください。
URLは <http://www.yasn21.jp/e-joho/>

※詳しい内容については、各施設にお問い合わせください。

山口県文書館、山口県立山口博物館のWEBページをリニューアル!

- 文書館 約83,000件の所蔵文書が検索できます
<http://ymonjo.yasn21.jp/>
- 博物館 館藏品約200点の解説を見ることができます。
<http://www.yamahaku.pref.yamaguchi.jp/>

平成15年度

第9回山口県盲・聾・養護学校
文化祭 美術作品展
9/27(土)～10/13(月・祝)
場所/県政資料館1階展示室(山口市)



もうすぐ1学期も終わり、夏休みがやってきます。お子さまも新しい学年・学校での生活にすっかり慣れたことでしょう。新しい友だちもたくさんできたことだと思います。
しばらく学校はお休みになりますが、夏休み中は、家族がふれあう時間をしっかりと取って、すばらしい家族の思い出をつくられることを編集部一同、心より願っています。

編集部では、これからも皆さまのご意見を誌面に盛り込みながら、皆さまの関心のある情報を分かりやすく提供していきたいと思っております。これからもご愛読よろしく申し上げます。

山口県教育庁教育政策課

住所 〒753-8501 山口市滝町1-1
電話 083-933-4531 FAX 083-933-4539
Eメール a501001@pref.yamaguchi.jp